

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 050	提案機関名 普及指導部果樹花き課
要望問題名 直売向け切り花の栽培体系の確立	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 大型直売所を中心として新鮮で日持ちのよい地場産の直売向け切り花が求められており、本年度キンセンカで品種の選定も含め簡易施設での栽培体系の確立が課題化されている。直売所向けの切り花では多様な作目や品種の生産・販売が望まれる。ユーストマ(トルコギキョウ)は国内育種が進み多様な花色・花形の品種が作出されており、バラやカーネーションに替わる主要切り花として流通している。ユーストマの簡易施設を利用した直売向けの品種の選定や低コスト生産体系が確立されれば、直売向け有望切り花作目として普及が可能となる。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術所 ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	果樹花き研究課
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 直売等に適した花き・観賞樹の安定生産技術の開発		
対応の内容等	ご提案いただきましたように、トルコギキョウは国内育種が進んでおり、多くの花形・花色の品種が育成されております。また、それぞれの作型に適した特性を有する品種が育成されていることから、2月及び3月播種の季咲き作型で無加温パイプハウス等の簡易栽培での収穫時期、切り花品質等について調査し直売向けに適した品種選定に取り組みます。また、収穫時期、切り花品質を考慮し、栽培期間の短縮可能な直売に向けた低コストな生産体系について検討します		
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			